◎健保組合記入欄

1、高齢受給者(70歳以上75歳未満)のみ

適用区分		A 個人単位（外来のみ）		B 世帯単位（Ⅰ～Ⅲはすべての自己負担額。一般、低所得者は入院、入院と外来、2人以上の外来のとき）
現役並み所得者（自己負担3割）	83万円以上	－ 円	Ⅲ	252,600 円 ＋（総医療費 － 842,000 円）× 1% 多数該当 → 140,100 円
	53万～79万円	－ 円	Ⅱ	167,400 円 ＋（総医療費 － 558,000 円）× 1% 多数該当 → 93,000 円
	28万～50万円	－ 円	Ⅰ	80,100 円 ＋（総医療費 － 267,000 円）× 1% 多数該当 → 44,400 円
一 般（1割または2割）		18,000 円 年間上限144,000 円		57,600 円 多数該当 → 44,400 円
低所得者（1 割）		Ⅱ 8,000 円		24,600 円
		Ⅰ 8,000 円		15,000 円

2、計算式

自己負担額（　　）円 － （A個人単位かB世帯単位の自己負担限度額(控除額)　　）円 ＝ （　　）円 高額療養費

自己負担額（　　）円 － （高額療養費　　）円 － （控除額の定額部分の1/2　　）円 × （診療科別等件数　　）円 ＝ （　　）円 ※ 付加金

【※付加金➡1,000円未満は切り捨て】

高齢受給者(70歳以上75歳未満)及び高齢受給者と69歳以下が混在のとき

高額療養費
合算高額療養費
一部負担還元金
合算高額療養付加金
家族療養付加金

支給申請書

（　　年　　月診療分）

① 被保険者証の記号・番号		② 被保険者(申請者)の氏名		③ 事業所の名称
－				
④ 被保険者(申請者)の住所		〒　　－ 都道府県　市区町村		電話（　　）
⑤ 診療を受けた者の	氏　名	1	2	3
	生年月日	年　月　日	年　月　日	年　月　日
⑥ 被保険者との続柄				
⑦ 診療区分		入院 ・ 外来 ・ 外来＋調剤 ・ 接骨	入院 ・ 外来 ・ 外来＋調剤 ・ 接骨	入院 ・ 外来 ・ 外来＋調剤 ・ 接骨
⑧ 診療を受けた病院等の名称				
⑨ 病院等に支払った額(自費分・入院時食事代は含まない。)		円	円	円
⑩ けが等の外傷で受診したときに記入		交通事故 …… （はい ・ いいえ） 通勤途上 …… （はい ・ いいえ） 仕事上 …… （はい ・ いいえ）		
⑪ 今回申請の診療月以前1年間に高額療養費の支給を受けた場合は、その直近の3回分の診療月		前1回目 令和　年　月分	前2回目 令和　年　月分	前3回目 令和　年　月分

受領代理人欄	本請求に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します。 被保険者（申請者）氏名 ----------		年　月　日	
	代理人氏名		委任者と代理人の関係	
支払金融機関欄	銀行コード □□□□	銀行 ・ 農協 信金 ・ 信組 ----------	支店コード □□□	本店 ・ 支店 出張所 ----------
	口座番号 □□□□□□□		口座名（名義人氏名）	フリガナ

年　月　日提出
受付年月日

❶ 自己負担額の「領収書のコピー」を添付してください。

❷ この「支給申請書」は、診療月の翌月から3ヵ月目以降に提出して下さい。(病院等からの医療費明細書が健康保険組合へ届くのは診療月の翌月から2ヵ月目に当たり、3ヵ月目にならないと内容を確認できないため。)
健康保険組合では、その医療費明細書に基づいて支給計算を行います。

被保険者のﾏｲﾅﾝﾊﾞｰ記載欄
(被保険者証の記号番号を記入した場合は不要です)